



2021.2.1
RENEWAL OPEN

INNOVATION Center



イノベーションセンターとは

イノベーションセンターとは、伊東電機のコア技術となる MDR（Motor Driven Roller）とその制御技術、ソフトウェア技術を駆使した MDR 式マテハン（MDR を駆動源とした※マテリアルハンドリング）により、人手不足問題や生産性向上、品質改善など、生産・物流現場の改善を、実機を通じてご提案し体感して頂くためのショールームです。自動化設備の導入に悩まれるお客様も多く、少しでも不安を解消して頂くため、搬送テスト・検証、勉強会などを行っています。そして、このイノベーションセンターを本部とし、国内外各地の同機能を持つテックセンターとネットワークで連携し、MDR 式マテハン最新情報をグローバルで発信しています。

7つのリニューアルポイント

1

展示スペースの拡大

展示場面積約 2.5 倍に拡張。
実際の生産・物流現場に近い MDR 式マテハンシステム展示が可能となりました。

2

見学者受け入れ可能数拡大

展示場が拡張されたことで、複数グループの見学受け入れも可能です。事前申し込み制度で、確実な見学受け入れを行います。

3

常設展示

最新の MDR 式マテハンシステムの展示機を定期的にローテーションし常に新しいソリューションをご提案します。

4

3つの用途の展示場

用途別に展示場を 3 つに拡大し、見学者の目的に合わせた見学コースを設定します。

5

搬送実験・検証が可能

検証用コンベヤを利用した、搬送実験が可能です。
より実機に近い条件で検証を行うことで、機能設計に向けた検証が可能です。

6

オンライン見学対応

全ての見学、実験・検証もオンラインで実施可能です。

7

セミナー開催

セミナー会場も常設し、実機を利用した事例紹介やテーマ別のセミナーを定期開催いたします。研修会なども実施、ご利用いただくことも可能です。

見学お申込みはこちら！



現地で実際に

気軽に参加の

ご来場

オンライン

お選びいただき見学可能！

見学申込受付中！



1 第一展示場

MDR式マテハンの歴史からコア技術の紹介、搬送制御の実演によるソリューションのご提案

① 物流を進化させるMDRシーケンシング制御



《RAS-5000(Right Angle Sorter)》

・全体最適な搬送制御で効率アップを図ることができ、MDRシーケンシング制御のデモシステムです。

② 空間利用！垂直方向への高速仕分け・合流システム



《VSS-2500(Vertical Sorting System)》

・id-PACと組み合わせて処理能力を2,500ケース/時間まで対応できるデモ機にしております。

2 第二展示場

パレット搬送、保管システムを中心に大型システムによるご提案

③ 仕分け作業を改善！id PAC+順立てデモ機



・ソフトとハードが融合したid-PACは、ライン設計・設置・変更が容易なシステム。
・出荷方面別、ライン別など順立ての自動化で省人化・人的ミスの削減、並びにラインの処理能力を向上させることが可能です。

④ 先入れ先出しを徹底！パレットの保管と入出庫を自動化



《APSS(Auto Palette Sequencing System)》

・パレットコンベヤのストレートラインユニットとターンテーブルユニットを組み合わせたパレット並び替え・入出庫・保管棚です。

3 第三展示場

ピッキング・ソーティングシステム展示、技術検証、カスタム品検証、搬送テストなどの実施、検証。

⑤ 搬送実験で不安を解消！id-PAC検証ライン



・「見る・触る・体感」するイノベーションセンターではお客様のご計画に応じて、ご使用されている搬送物で搬送実験やデータ取りが可能です。

⑥ オーダーピッキングの自動化

《HSD-10K(High Speed Dispenser)》



・伊東電機のコア技術であるMDRとオリジナル制御技術を駆使したMDR式マテハンにより、物流センター内のオーダーピッキング作業を自動化したシステムです。

⑦ 段積み・段ばらし作業の無人化・安全性向上に貢献

《HHS-500(Hug Hold Stacker)》



・段ボール・コンテナなど様々なタイプの箱に対応。実際にワークを使いながらデモを体験できるコーナーになっています。

⑧ 移設・増設レイアウト変更ができる！フレキシブルソーターシステム

《id Sorter》



・MABS(ボールソータモジュール)は、ボールが任意の角度で回転し搬送物条件に合わせた適切な角度で仕分けを可能にします。

・id Sorterは従来の直角移載機F-RATとMABSを駆使した高速仕分けをご提案します。

⑨ 「ロボットを超える」無人ピッキングシステム

《TAPS(Tray Management Auto Picking System)》



・不定形な商品アイテムにおいてトレイを活用し定型化することで、ピッキング現場のオーダー集約の自動化を可能にします。